

大阪情報コンピュータ専門学校 授業シラバス (2026年度)

専門分野区分	ヒューマンスキル	科目名	ゼミナール I				科目コード	TL001A1	
配当期	通年	授業実施形態	通常				単位数	2 単位	
担当教員名	山本 浩之	履修グループ	1E(IS)				授業方法	講義	
実務経験の内容	金融機関などの法人・個人営業で培った高いコミュニケーション力を基盤に、日本語学校では上級クラスを担当し、生教材を活用した授業設計や評価方法を作成した。あわせて、JLPT(N1,N2)のカリキュラム作成と指導を行ってきた。履歴書作成や面接指導を行い、国家資格キャリアコンサルタントとして学生の就職・進学支援に携わった。								
学習一般目標	<p>日本企業で働くための基礎力と日本で生活していく力を身に着ける。特に、日本語学習者の中上級以上のレベルの日本語会話力、就職の面接に対応できる力を育成する。</p> <p>①日本社会や文化を理解し、適切なコミュニケーションができる。</p> <p>②自分の経験について、オリジナリティを含めて具体的に伝えることができる。社会的な話題において、意見を論理的に伝えることができる。</p> <p>③面接に対応できる日本語力(自己PR、志望動機)を身に着ける。</p>								
授業の概要および学習上の助言	<p>1. 概要</p> <p>留学生が、日本社会への適応力を高め、将来日本企業で活躍するために必要な基礎力を身につけることを目的とする。授業では、「聞く・読む・書く・話す」の4技能を養う内容とする。例えば、日常生活レベルの話題から社会的なニュースや動画を視聴し、概要を理解する。または、オンライン記事などを読んで内容を理解する。それらについて、自分の感想や意見を伝え合い、コミュニケーション力を養う。説明力をつける。自他動詞やオノマトペなどの言語知識面も強化する。日本のビジネスマナーなど、日本企業で働くために必要な社会的スキルも扱う。自分が興味がある会社を見つけて、その会社の強みなどを調べる。また、専門分野の授業でわからなかったことを、学生間で解決する時間を設けることで、専門学習と日本語運用能力を結びつける。その他、学校のイベントなどがあれば、その準備や企画を考える。</p> <p>2. 助言</p> <p>継続的に授業に参加し、生活習慣を整えること。自分の経験を振り返る習慣をつけておくこと。日本の日常的なものから社会的な話題に触れておくこと。アルバイトを通して、社会人としての基礎を学ぶこと。授業内容は、追加、変更することがあります。</p>								
教科書および参考書	特になし。こちらで用意したプリントなどを適宜配布する。								
履修に必要な予備知識や技能	特になし。								
使用機器	特になし。各学生のパソコンなどを使うこともある。								
使用ソフト	特になし。								
学習到達目標	学部DP(番号表記)	学生が到達すべき行動目標							
	1/5	日本における身近な出来事から、社会的な話題まで様々なニュースや記事などから知識を得て、内容を理解することができる。							
	2/4	様々な話題について、感想を述べたり、意見を論理的に伝える力を身に着けることができる。自分の経験をオリジナリティを加えて具体的に伝えることができる。							
	3	ディスカッションなどを通して、他者の意見に耳を傾け、お互いを理解し、円滑な人間関係を築くことができる。							
	評価方法	試験	小テスト	レポート	成果発表(口頭・実技)	作品	ポートフォリオ	その他	合計
	1.知識・理解				20				

達成度評価	学部 D P	2.思考・判断				20				
		3.態度							15	
		4.技能・表現				30				
		5.関心・意欲							15	
		総合評価割合				70			30	

評価の要点

評価方法	評価の実施方法と注意点
試験	
小テスト	
レポート	
成果発表(口頭・実技)	授業で出題する課題について、質問への回答の正確性や口頭発表や作文の出来ばえを評価とする。
作品	
ポートフォリオ	
その他	積極的・継続的な学習に対する評価として、授業態度および出席状況を勘案する。また、学校行事への参加なども含む。

授業明細表

授業回数	学習内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)
第1回	<ul style="list-style-type: none"> ・学校、クラスルールの確認をする。 ・自己紹介を通じて、クラスメイトのことを知る。 ・前期の目標を3つ作る。 ・フレッシュャーズキャンプについて理解する。 	講義・演習	
第2回	<ul style="list-style-type: none"> ・メールの送り方を習得する。 ・経験代謝をする。過去の体験を振り返り、できるだけ具体的に伝える練習をする。それを互いに共有しあう。 	講義・演習	
第3回	<ul style="list-style-type: none"> ・経験代謝をする。過去の体験を振り返り、できるだけ具体的に伝える練習をする。それを互いに共有しあう。 ・日常的な話題から社会的な話題のものを聞いて/読んで理解し、感想や意見を具体的に伝える。 ・言語知識の復習 	講義・演習	
第4回	<ul style="list-style-type: none"> ・経験代謝をする。過去の体験を振り返り、できるだけ具体的に伝える練習をする。それを互いに共有しあう。 ・日常的な話題から社会的な話題のものを聞いて/読んで理解し、感想や意見を具体的に伝える。 ・ここまでの専門授業で、身についたことを日本語で伝え合う。成長を認識する。 ・ここまでの専門授業で、理解していないことを日本語で伝え合う。お互いが持っている問題点を解消し、スキルを高め合う。 	講義・演習	
第5回	<ul style="list-style-type: none"> ・経験代謝をする。過去の体験を振り返り、できるだけ具体的に伝える練習をする。それを互いに共有しあう。 ・日常的な話題から社会的な話題のものを聞いて/読んで理解し、感想や意見を具体的に伝える。 	講義・演習	

第6回	<ul style="list-style-type: none"> ・経験代謝をする。過去の体験を振り返り、できるだけ具体的に伝える練習をする。それを互いに共有しあう。 ・日常的な話題から社会的な話題のものを聞いて/読んで理解し、感想や意見を具体的に伝える。 ・IT資格試験について知る。 	講義・演習	
第7回	<ul style="list-style-type: none"> ・経験代謝をする。過去の体験を振り返り、できるだけ具体的に伝える練習をする。それを互いに共有しあう。 ・日常的な話題から社会的な話題のものを聞いて/読んで理解し、感想や意見を具体的に伝える。 ・ここまでの専門授業で、身についたことを日本語で伝え合う。成長を認識する。 ・ここまでの専門授業で、理解していないことを日本語で伝え合う。お互いが持っている問題点を解消し、スキルを高め合う。 	講義・演習	
第8回	<ul style="list-style-type: none"> ・自己分析(強み)をする。 ・日常的な話題から社会的な話題のものを聞いて/読んで理解し、感想や意見を具体的に伝える。 	講義・演習	
第9回	<ul style="list-style-type: none"> ・自己分析(強み)をする。 ・日常的な話題から社会的な話題のものを聞いて/読んで理解し、感想や意見を具体的に伝える。 ・ここまでの専門授業で、身についたことを日本語で伝え合う。成長を認識する。 ・ここまでの専門授業で、理解していないことを日本語で伝え合う。お互いが持っている問題点を解消し、スキルを高め合う。 	講義・演習	
第10回	<ul style="list-style-type: none"> ・日常的な話題から社会的な話題のものを聞いて/読んで理解し、感想や意見を具体的に伝える。 ・自己分析(弱み)をする。 	講義・演習	
第11回	<ul style="list-style-type: none"> ・日常的な話題から社会的な話題のものを聞いて/読んで理解し、感想や意見を具体的に伝える。 ・自己分析(弱み)をする。 	講義・演習	
第12回	<ul style="list-style-type: none"> ・日常的な話題から社会的な話題のものを聞いて/読んで理解し、感想や意見を具体的に伝える。 ・ここまでの専門授業で、身についたことを日本語で伝え合う。成長を認識する。 ・ここまでの専門授業で、理解していないことを日本語で伝え合う。お互いが持っている問題点を解消し、スキルを高め合う。 ・夏休みの学習計画を考える。 	講義・演習	
第13回	<ul style="list-style-type: none"> ・前期を振り返る。 ・当初の目標の達成度を評価する。 ・自分の成長を1つ以上発表する。 <p>＋交流会</p>	講義・演習	
第14回	<ul style="list-style-type: none"> ・後期の目標を3つ作る。 ・IT資格試験を確認する。 ・日常的な話題から社会的な話題のものを聞いて/読んで理解し、感想や意見を具体的に伝える。 	講義・演習	
第15回	<ul style="list-style-type: none"> ・日常的な話題から社会的な話題のものを聞いて/読んで理解し、感想や意見を具体的に伝える。 ・自己PRを作る。 	講義・演習	
第16回	<ul style="list-style-type: none"> ・日常的な話題から社会的な話題のものを聞いて/読んで理解し、感想や意見を具体的に伝える。 ・自己PRを作る。 	講義・演習	

第17回	<ul style="list-style-type: none"> ・日常的な話題から社会的な話題のものを聞いて/読んで理解し、感想や意見を具体的に伝える。 ・自己PRを互いに共有する。 ・ここまでの専門授業で、身についたことを日本語で伝え合う。成長を認識する。 ・ここまでの専門授業で、理解していないことを日本語で伝え合う。お互いが持っている問題点を解消し、スキルを高め合う。 	講義・演習	
第18回	<ul style="list-style-type: none"> ・日常的な話題から社会的な話題のものを聞いて/読んで理解し、感想や意見を具体的に伝える。 ・自分が興味のある会社、業界について考える。 	講義・演習	
第19回	<ul style="list-style-type: none"> ・日常的な話題から社会的な話題のものを聞いて/読んで理解し、感想や意見を具体的に伝える。 ・自分が興味のある会社、業界について考える。 	講義・演習	
第20回	<ul style="list-style-type: none"> ・日常的な話題から社会的な話題のものを聞いて/読んで理解し、感想や意見を具体的に伝える。 ・キャリアブートキャンプについて理解する。 ・ここまでの専門授業で、身についたことを日本語で伝え合う。成長を認識する。 ・ここまでの専門授業で、理解していないことを日本語で伝え合う。お互いが持っている問題点を解消し、スキルを高め合う。 	講義・演習	
第21回	<ul style="list-style-type: none"> ・日常的な話題から社会的な話題のものを聞いて/読んで理解し、感想や意見を具体的に伝える。 ・自分が興味のある会社、業界について考える。 	講義・演習	
第22回	<ul style="list-style-type: none"> ・日常的な話題から社会的な話題のものを聞いて/読んで理解し、感想や意見を具体的に伝える。 ・自分が興味のある会社、業界について伝え合う。 	講義・演習	
第23回	<ul style="list-style-type: none"> ・日常的な話題から社会的な話題のものを聞いて/読んで理解し、感想や意見を具体的に伝える。 ・ここまでの専門授業で、身についたことを日本語で伝え合う。成長を認識する。 ・ここまでの専門授業で、理解していないことを日本語で伝え合う。お互いが持っている問題点を解消し、スキルを高め合う。 	講義・演習	
第24回	<ul style="list-style-type: none"> ・日常的な話題から社会的な話題のものを聞いて/読んで理解し、感想や意見を具体的に伝える。 	講義・演習	
第25回	<ul style="list-style-type: none"> ・日常的な話題から社会的な話題のものを聞いて/読んで理解し、感想や意見を具体的に伝える。 ・ここまでの専門授業で、身についたことを日本語で伝え合う。成長を認識する。 ・ここまでの専門授業で、理解していないことを日本語で伝え合う。お互いが持っている問題点を解消し、スキルを高め合う。 	講義・演習	
第26回	<ul style="list-style-type: none"> ・後期を振り返る。 ・当初の目標の達成度を評価する。 ・自分の成長を1つ以上発表する。 	講義・演習	